

Mizuho Daily Market Report

2024/11/20

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	154.54	154.66	+0.00	+0.05
EUR	1.0581	1.0596	▲0.0002	▲0.0027
AUD	0.6510	0.6532	+0.0024	▲0.0001
SGD	1.3395	1.3380	▲0.0007	▲0.0002
CNY	7.2413	7.2394	+0.0074	+0.0047
MYR	4.4701	4.4727	▲0.0065	+0.0344
THB	34.63	34.60	▲0.20	▲0.20
IDR	15844	15830	▲20	+50
PHP	58.81	58.82	+0.13	▲0.01
INR	84.41	84.41	+0.02	+0.02
VND	25404	25401	+3	+52

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.396%	▲1.8 bp	▲3.1 bp
日本(10年)	1.068%	▲1.5 bp	+5.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.338%	▲3.5 bp	▲2.4 bp
オーストラリア(5年)	4.180%	▲3.9 bp	▲2.7 bp
シンガポール(5年)	2.794%	▲1.0 bp	+3.6 bp
中国(5年)	1.711%	▲1.3 bp	▲0.9 bp
マレーシア(5年)	3.639%	▲1.3 bp	+2.8 bp
タイ(5年)	2.193%	▲1.9 bp	+0.0 bp
インドネシア(5年)	6.704%	▲2.6 bp	+9.9 bp
フィリピン(5年)	5.824%	▲2.6 bp	+8.3 bp
インド(5年)	6.789%	▲0.9 bp	+2.5 bp
ベトナム(5年)	2.050%	+0.0 bp	+2.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	43,268.94	▲0.3%	▲1.5%
N225(日本)	38,414.43	+0.5%	▲2.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,751.23	▲0.8%	+0.1%
ASX(オーストラリア)	4,427.06	▲0.1%	+0.8%
FTSTI(シンガポール)	3,757.97	+0.7%	+1.3%
SSEC(中国)	3,346.01	+0.7%	▲2.2%
SENSEX(インド)	77,578.38	+0.3%	▲1.4%
JKSE(インドネシア)	7,195.72	+0.9%	▲1.7%
KLSE(マレーシア)	1,602.34	▲0.1%	▲0.4%
PSE(フィリピン)	6,803.19	+0.6%	▲0.1%
SETI(タイ)	1,460.11	+0.5%	+1.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,205.15	▲1.0%	▲3.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	285.10	+0.4%	+2.0%
金	2,632.08	+0.8%	+1.3%
原油(WTI)	69.39	+0.3%	+1.9%
銅	8,966.59	+0.1%	▲0.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	153.80	—	156.00
EUR/USD	1.0520	—	1.0650
AUD/USD	0.6435	—	0.6530
USD/SGD	1.3340	—	1.3480
USD/CNY	7.2060	—	7.2490
USD/INR	4.4400	—	4.5030
USD/THB	34.40	—	35.15
USD/IDR	15630	—	15930
USD/PHP	58.22	—	58.88
USD/INR	83.45	—	84.60
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は154円台半ばでオープン。東京仲値にかけては売り買い交錯も、その後は上値重く推移し153円台後半まで下落。加藤財務相からの円安けん制も相場の重石となった。一巡後は154円台半ばまで値を戻し、結局、154円台半ばで海外時間に渡った。アジア通貨は、米ドル下落を受けてマレーシアリングgitや台湾ドルが上昇した。マレーシアリングgitはアジア通貨の中で唯一、年初来プラスで推移を続けている。

海外市場のドル円は153円台後半でNYオープン。NY朝方に発表された米10月住宅着工件数と建設許可件数が共に予想を下回るも、ドル円は反応薄。その後は米金利の上昇を受け、買いが優勢となり、154円台半ばまで上昇する。午後は米金利が高水準で推移する展開を受け、154円台後半まで上値を伸ばす。その後は買い一巡となり、154円台半ばでクローズ

【金利】

米金利は小幅に低下。昨日、ロシアのプーチン大統領が核兵器の使用基準を緩和したとの報道を材料に、米10年債利回りは4.40%台から一時4.33%台まで低下した。その後は引けにかけて徐々に低下幅を縮め、米10年債利回りは4.39%台でクロースした。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。昨日、ロシアのプーチン大統領が核兵器の使用基準を緩和したとの報道を受け、リスクオフから一時円も買われたものの、その勢いは限定的であった。むしろ海外時間では下げ幅を完全に埋めた恰好となっている。本日は目立った材料がない中ではあるものの円高材料が当面見えない中、引き続き、ドル買い圧力は続くと思われる、ドル円は底堅く推移していくと予想する。

【本日の予定】

(日本) 10月 工作機械受注(確)
(日本) 10月 貿易収支
(日本) 10月 首都圏新築分譲マンション
(アジア) 10月 豪 西バックス 景気先行指数
(アジア) インドネシア 金融政策会合
(アジア) 中国 LPR(1Y、5Y)
(欧州) 10月 独 PPI
(欧州) 10月 英 CPI
(欧州) 10月 英 PPI
(欧州) 10月 英 小売物価指数
(欧州) 9月 ユーロ圏 建設業生産高
(欧州) 9月 英 住宅価格指数
(欧州) 独 国債入札(30Y)
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) 国債入札(20Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。